

備前市 事務事業 評価表

事務事業名	備前地区ふるさとづくり基金活用事業	コード	05-01-02-05
		担当課・係	企画課 企画振興係
		担当者	田原義大
事業実施期間	平成18年度から	電話	64-1871
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	住民主体の協働のまちづくり	
	中項目(基本施策)	住民主体で進めるまちづくり	
	小項目(施策)	コミュニティ	

事業について	
目的 (何のために)	備前市ふるさとづくり基金を活用し、明るく、個性豊かで、活力ある地域づくり、ふるさとづくりを行う団体に対し、その事業に要する経費について補助金の交付をし、もって市民協働のまちづくりを推進することを目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	備前地域の区会・町内会及び各種団体
内容	1 地域おこし事業（あわせて15,000千円を限度額とする） ふるさとづくり事業（ハード 補助率100% 補助期間3年まで 限度額補助期間内15,000千円） 地域イベント等事業（ソフト 補助率90%以内補助期間5年まで 限度額各年3,000千円） 2 助成事業 1,000千円を限度（補助率3分の2以内 限度額1,000千円）

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
ふるさとづくり事業申請		0 件	
地域イベント等事業申請		0 件	
助成事業申請		3 件	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源				
	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等	直接事業費	間接補助金等			
	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担			
	市債	市債	市債	市債	市債	市債	市債	市債			
合計	0	一般財源等	0	合計	4,015	一般財源等	4,015	合計	0	一般財源等	0

結果指標	結果指標名	地域おこし事業件数	
	結果指標量	0	
	単位	件	
結果指標	対前年比	-	
	活動にかかるコスト	円	0 円
	単位当たりコスト	円	0 円
結果指標	結果指標名	助成事業件数	
	結果指標量	3	
	単位	件	
結果指標	対前年比	-	
	活動にかかるコスト	円	4,015,000 円
	単位当たりコスト	円	1,338,333 円

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	補助金の交付対象事業実施により、明るく、個性豊かで活力ある地域づくりふるさとづくりと市民協働のまちづくり。		
成果指標名	補助事業実施件数	式又は説明	補助事業実施件数
	17年度	18年度	
成果指標量	-	3	
対前年比	-		0.00%
到達目標値	5	到達目標年度	H21

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等： <input type="checkbox"/>	妥当性評価<A~E> A 課題認識
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	備前地域活用分として補助金交付要綱に基づき交付する
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> B 課題認識
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	補助事業対象となる備前地域の区会、町内会、及び各種団体は申請書類の提出等に不慣れなケースが多く、申請が出て1度では終わらない場合が多い。申請内容について、各区会町内会ではいろいろ検討しているようであるが、なかなか絞込みが難しい状況である。申請手続きについては、申請マニュアルの作成が必要である。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> A 課題認識	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	市民にとって必要な事業であり、事業実施により市民協働がより推進される。
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況		説明
<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量 2	結果指標量 2
	成果指標量 4	

総合評価	平成18年度については助成事業のみの申請であった。町内会、区会へのPRはしているが、事業申請が伸び悩んでいる。平成21年度申請が最終年度となるため再度申請についてPRする必要がある。	評価区分 <A~E> B
------	---	---------------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	--	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	事業PR	随時	補助金申請件数の増大